

仕事に活かせる MOS のスキル 【Excel® 365&2019 エキスパート】編

(例) Excel の高度な機能を活用し、受験者データを分析する

IF 関数と VLOOKUP 関数を組み合わせて都道府県名を入力する

Callout 1: `=IF(E2="", "", VLOOKUP(E2, コード表, 2, 0))`

Callout 2: 数式を変更できないようシートを保護する

Callout 3: 条件付き書式を使って大阪府の女性のデータに書式を設定する

Callout 4: Weekday 関数で A 列のデータから曜日を表示する
`=WEEKDAY(A9, 1)`

Callout 5: データの入力規則でリスト入力して入力ミスを防止する

Callout 6: (Dropdown menu showing: Excel, Word, Excel, PowerPoint, Access, Outlook)

Callout 7: (Error dialog box: リストが選択していません)

試験実施日	曜日	性別	年齢	コード	都道府県	試験科目
2020/3/1	日	女	48	25	滋賀県	Excel
2020/3/1	日	女	27	28	兵庫県	Excel
2020/3/1	日					
2020/3/1	日				27 大阪府	
2020/3/1	日				28 兵庫県	
2020/3/1	日				29 奈良県	
2020/3/1	日				30 和歌山県	
2020/3/1	日		56	28	兵庫県	PowerPoint
2020/3/1	日	女	23	27	大阪府	Word
2020/3/1	日	男	26	28	兵庫県	Excel
2020/3/1	日					word
2020/3/1	日					PowerPoint
2020/3/1	日					Word
2020/3/1	日	女	52	26	京都府	Excel
2020/3/1	日	女	21	27	大阪府	Word
2020/3/1	日	男	21	27	大阪府	Access
2020/3/1	日	女	21	27	大阪府	Outlook

試験実施日をグループ化して受験者数を集計

スライサーを使用して曜日ごとのグラフに簡単に切り替え

マップ機能を使用して地図の濃淡で受験者数を表現する

ピボットテーブルやピボットグラフを使って様々な視点から分析

都道府県	受験者数
京都府	480
滋賀県	156
大阪府	1,318
奈良県	306
兵庫県	715
和歌山県	42
総計	3,017

※記載内容はサンプルです。

評価スキルと評価タスク (Excel 365&2019 エキスパート)

■ブックのオプションと設定の管理

- ブックを管理する
- 共同作業のためにブックを準備する
- 言語オプションを使用する、設定する

■データの管理、書式設定

- 既存のデータを使用してセルに入力する
- データに表示形式や入力規則を適用する
- 詳細な条件付き書式やフィルターを適用する

※網掛けで示しているタスクは上記サンプルで使用しています

■高度な機能を使用した数式およびマクロの作成

- 関数で論理演算を行う
- 関数を使用してデータを検索する
- 高度な日付と時刻の関数を使用する
- データ分析を行う
- 数式のトラブルシューティングを行う
- 簡単なマクロを作成する、変更する

■高度な機能を使用したグラフやテーブルの管理

- 高度な機能を使用したグラフを作成する、変更する
- ピボットテーブルを作成する、変更する
- ピボットグラフを作成する、変更する